



シービーアールイー株式会社 関西支社新オフィスのご案内



シービーアールイー株式会社は、2018年3月12日、関西支社を大阪市北区の「グランフロント大阪 タワーA」へ移転しました。

新しい関西支社オフィスは、“**Connected Community**”をテーマに、コミュニケーションの活性化を通じて、組織の核となる企業文化の醸成や技術の継承が促進される環境を目指しています。

東京オフィスと同様に、日々の業務目的や内容に合わせて、様々なタイプのスペースを選択できる「アクティビティベース型ワークプレイス(ABW)」を採用しており、さらに新オフィスでは、ABWの環境をサポートする「位置情報検知システム」を導入するなど、新たな取り組みを行っています。

社員間のアクセスの効率化により、さらなるコラボレーションの創出を図り、サービスの拡充を推進していきます。

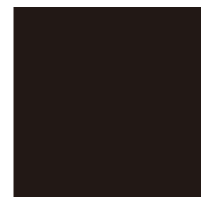
Connected
Community

シービーアールイー株式会社 関西支社
大阪府大阪市北区大深町4番20号
グランフロント大阪 タワーA 32階
www.cbre-propertysearch.jp/corporate/kansai





Connected
Community



関西支社移転にあたって

新オフィスのコンセプト、“**Connected Community**”。これは、関西オフィスを中心とし、東京、日本、そして世界の様々なエリアと、さらにはお客様やビジネスパートナー、地域の皆様との多岐にわたるつながりによって、不動産業界の情報が集積するコミュニティの場の形成を目指すものです。

また、コラボレーションの強化により、すべてのサービスラインをトータルにご提供できるよう、コミュニケーションの活性化を図るための仕掛けを、ハード・ソフトの両面でオフィスの各所に用意しています。閉鎖された空間は極力設けず、協働できる場所がメインの設計を採用。業務内容に合わせて動く場所を自由に選択できるABWの導入は、部門間のコラボレーション推進に極めて高い効果を発揮します。一方で、同じ部門内のコミュニケーションをサポートするために、スマートフォンでメンバーが今どこにいるか分かる「位置情報検知システム」を導入しています。

さらに、社員がより健康的に生き生きと働けるよう、ウェルネス(心身の健康)の観点から、半数のデスクをスタンディングデスクとしました。疲労感が低減されて集中力が高まるため、作業効率の向上につながる効果も期待されます。同時に、同じ高さで視線を合わせた会話が多くなり、コミュニケーションの円滑化にも寄与します。

当社は、多様化する働き方をサポートするための不動産ソリューションを提供してきました。この新オフィスは、これまでの知識と経験を活かし、自ら実践する場となっており、可視化された新しい働き方を体感していただけるラボの役割も担っています。オープンしてまだ日が浅いながらも、すでに大勢の方々がこのオフィスをご覧いただきました。今後も、多くの方々のご来訪をお待ちしています。

シービーアールイー株式会社
関西支社 支社長
藤本 隆博

